

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公表番号】特表2009-509621(P2009-509621A)

【公表日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-010

【出願番号】特願2008-532974(P2008-532974)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/07 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 2 0 B

A 6 1 B 5/07

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月28日(2009.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インビボで内容物を検出するための方法であって、

胃腸管内にて複数の画像フレームを撮像するステップと、

任意の流体、固体、液体、気体、粒子、糞便、粗いレデュース、流動性胆汁、あるいは、
体腔内の永続性物質または貯留性物質でない任意の物質からなる内容物を、少なくとも
1つの画像フレームにおいて識別するステップと、

前記内容物を撮像したものとして識別された少なくとも1つの画像フレームにおいて、
内容物のパーセンテージを算出するステップと、

前記複数の画像フレームのサブセットから得られた前記内容物のパーセンテージの平均
に基づいて、前記複数の画像フレームの清浄度指数を算出するステップと、

前記清浄度指数に基づいて前記胃腸管の洗浄のための準備手順の成功を判定するステッ
プとを備える方法。

【請求項2】

前記清浄度指数を数値で表示する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記サブセットは前記複数の画像フレームのうちから選択する、請求項1に記載の方法

。

【請求項4】

前記選択はユーザによってなされる請求項3に記載の方法。

【請求項5】

自立型インビボ撮像デバイスを挿入することによって行う、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

少なくとも前記サブセットの画像フレームがどこで取り込まれたかというロケーション
に追従する、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

内容物をインビボに検出するためのシステムであって、

体腔において複数の画像フレームを撮像するための撮像デバイスと、

処理ユニットと、前記処理ユニットは、

前記複数の画像フレームのうち前記内容物を撮像したものとして識別された画像フレームのサブセットにおいて、内容物のパーセンテージを算出し、

前記複数の画像フレームのサブセットから得られた前記内容物のパーセンテージの平均に基づいて、前記複数の画像フレームのうち少なくとも前記サブセットの清浄度指数を算出し、および、

前記清浄度指数に基づいて前記体腔の洗浄のための準備手順の成功を判定すべく形成されていることと、

前記複数の画像フレームおよび該複数の画像フレームのうち前記サブセットの清浄度指数を表示するためのディスプレイとを備えるシステム。

【請求項 8】

外部受信デバイスをさらに備え、前記処理ユニットは前記外部受信デバイスに設けられ、かつ前記外部受信デバイスは前記撮像デバイスから無線でデータを受信する、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記処理ユニットはワークステーションに組み込まれている、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記複数の画像フレームのサブセットを選択するためのユーザ入力デバイスをさらに備える、請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記撮像デバイスは、カプセルの形態の自立型インビボデバイスである請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記ディスプレイはワークステーションに設けられる、請求項 7 に記載のシステム。